

平成28年度明るい選挙出前授業実施イメージ

1 実施例1「選挙講座及び選挙クイズ」

(1) 時間 45分または50分（1時限）

(2) タイムテーブル (※ 45分を想定して作成)

時間	内容	説明
0:00	選挙講座&選挙クイズ (30分)	選挙管理委員会職員が、選挙の原則、主な選挙制度、選挙権の歴史や投票率の現状などについて分かりやすく説明する。 また、選挙制度の基礎知識、投開票の方法に関する豆知識などをクイズ形式で出題する。
0:30	質問 (10分)	児童・生徒から質問を受ける。
0:40	まとめ (5分)	選挙管理委員会職員が、選挙制度の仕組み等の講座を通して、選挙で候補者を選ぶ正しい目を持つことが、自分たちの政治を良くする一番の近道であることを分かりやすく説明する。
※	児童会・生徒会役員選挙	「選挙講座&選挙クイズ」に引き続き、児童会・生徒会の役員選挙を実施する。投票は、実際の選挙で使用する本物の投票箱、投票記載台等を利用する。

2 実施例2「模擬投票」

(1) 時間 45分または50分（1時限）

(2) タイムテーブル (※ 45分を想定して作成)

時間	内容	説明
0:00	挨拶及び導入 (7分)	選挙管理委員会職員が、選挙の原則、主な選挙制度などを説明する。その後、模擬投票を行い、基本的なルールを説明する。
0:07	演説会 (13分)	あらかじめ設定する学校の課題等をテーマに、児童・生徒を候補者として演説を行う。候補者は自分に投票するように呼びかける。他の児童・生徒は、採点リストを使って自分の判断基準で採点し、誰に投票するべきかを決める。
0:20	投票 (10分)	事前に投票所入場券を配布する。グループごと順番に、あらかじめ用意された選挙人名簿との対照を経て、投票所入場券と交換して投票用紙を受領し、投票記載台で候補者氏名を記載して、投票箱の中に入れる。 選挙管理委員会職員役に選任された児童・生徒は、名簿対照係、投票用紙交付係等の役割を担う。 投票記載台は、10人分(2人×5ヶ)程度、用意する。 (※流れ ①→②→③→④)
0:30	開票 (9分)	選挙管理委員会職員役の児童・生徒が、(1)投票箱の投票用紙を開き、候補者ごとに分類する開披係、(2)分類された各候補者の投票に間違いがないかを確認する審査係、(3)候補者ごとの投票数を計算する計数係に分かれ、それぞれ開票作業を行い、結果を選挙録に記載する。
0:39	当選者の発表 (3分)	選挙管理委員会職員役の児童・生徒が、選挙録に基づき、有効投票の最多数を得た候補者を当選人に決定して発表し、当選人に当選証書を付与する。

0:42	まとめ (3分)	選挙管理委員会職員が、選挙結果の分析の説明を通して、選挙で候補者を選ぶ正しい目を持つことが、自分たちの政治を良くする一番の近道であることを分かりやすく説明する。
------	-------------	--

3 実施例3「選挙講座、クイズ及び模擬投票」

(1) 時間 45分または50分(1時限)

(2) タイムテーブル

(※ 45分を想定して作成)

時間	内容	説明
0:00	導入・自己紹介 (3分)	学校の先生による導入。 その後、選挙管理委員会職員等が自己紹介。
0:03	選挙講座・クイズ (12分)	県選挙管理委員会職員が、選挙クイズを通して、選挙の持つ意義を説明する。クイズは、選挙の原則、主な選挙制度、選挙権の歴史や投票率の現状などに関するもの。
0:15	投開票事務 (6分) ・投票箱 ・投票用紙	市町村選挙管理委員会職員が、実際の選挙で使用する本物の投票箱、投票用紙(書き方)等について紹介する。 例えば、BPコート用紙と授業等で使用するコピー用紙の比較等を通じて、投開票事務の効率化の取組みを児童に理解してもらおう。
0:21	演説会(5分) ・プロジェクター ・選挙公報	あらかじめ設定する課題をテーマに、選挙管理委員会職員や小・中学校教諭等を候補者役3人として、演説を行う。候補者は自分に投票するように呼びかける。別途、選挙公報を作成して頒布する。 児童・生徒は、誰に投票するかを決める。 なお、テーマについては、「将来の市(町村)長」「企業の跡地利用」等。
0:26	投票(5分) ・名簿リスト ・投票箱 ・投票記載台 ・受付	児童・生徒は、あらかじめ配付された投票所入場券(氏名はゴム印対応)を、受付で投票用紙と交換し、投票記載台で候補者氏名を記載して、投票箱の中に入れる。 投票記載台は、10人分(2人×5)程度、用意する。 (※流れ ①→②→③→④)
0:31	開票(8分) ・開票台 ・自動読取り機※ ・計数機 ・結果発表用紙	市町村選挙管理委員会職員を中心に、投票箱の投票用紙を開き、投票用紙の向きを揃えて、自動読取り機に設定し、分類する。その後、候補者ごとに分類された投票用紙を計数機で計算し、結果の発表を行う。 なお、児童・生徒は自動読取り機等のまわりで見学する。
0:39	質疑(3分)	児童・生徒から質問を受付ける。
0:42	まとめ(3分)	県選挙管理委員会委員から、選挙で候補者を選ぶ正しい目を持つことが、自分たちの政治を良くする一番の近道であることを説明する。

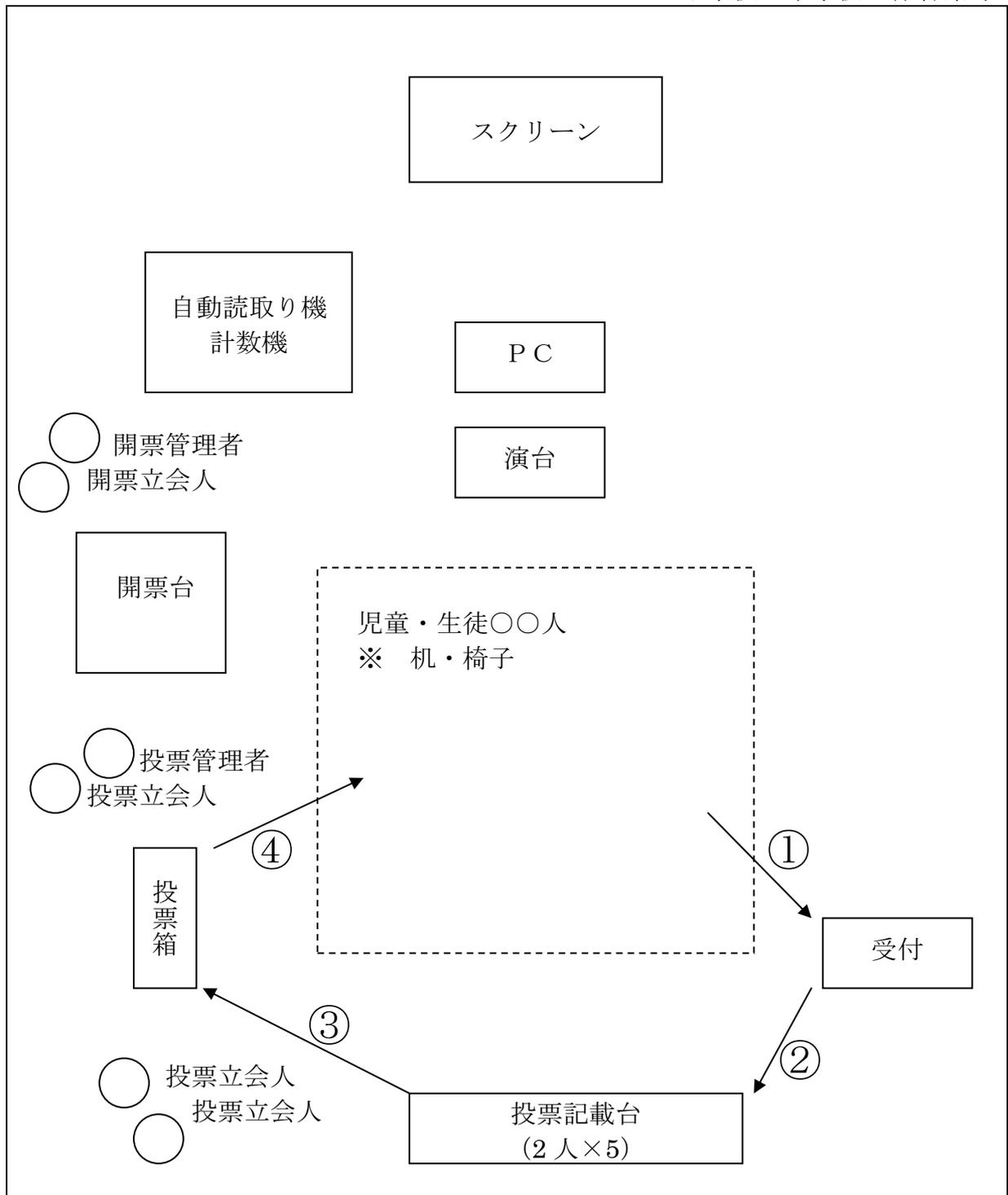
4 その他

- 選挙出前授業の終了後、実施校の児童・生徒や教職員等を対象に、事業評価に関するアンケートを実施する予定です。
- 選挙出前講座の実施内容については、実施例を参考に、県選挙管理委員会、市町村選挙管理委員会及び実施校等で調整の上、決定します。

5 配置図（模擬投票を実施する場合）

（会場図）

小学校・中学校 体育館等



※ 投票管理者、投票立会人、開票管理者及び開票立会人には、県選挙管理委員会委員や市町村選挙管理委員会委員等を配置